

# 閑上地区まちづくり協議会 世話役会(136) 議事録

日 時	平成 30 年 4 月 10 日 (火) 18:30~
場 所	名取市復興区画整理課会議室 (仙台法務局名取出張所 2 階)
出席者	世話役 : (代表) 針生勉、(副代表) 阿部ひで、今野義正、(事務局) 今野慎介、宇佐美久夫、南部比呂志、阿部好二、千葉洋子 (事務局) コンサルタント 2 名
オブザーバー	市職員 震災復興部復興区画整理課長含め 4 名 仙台高専 1 名
議 題	0. 事前確認 1. 情報共有 2. 検討事項 3. その他
資 料	資料-0 次第、第 135 回世話役会議事録案 資料-1 春祭り出展関係資料 資料-2 第 4 回定期総会関連資料 資料-3 復興促進イベントの開催要領 (市提供)

## ○ 協議要旨

### 0. 事前確認について

#### <議事録確認>

- ・第 135 回世話役会議事録は、一部修正して確定することとした。

### 1. 情報共有

#### <名取市からの情報提供>

- ・復興促進イベントが 5 月 27 日に開催、県道東側の顔合わせ会が 4 月 15 日あるとの話があった。
- ・施設整備の動向が伝わってこないことから、市に確認してもらうこととした。

#### <前回からの動き>

- ・閑上小中一貫校が開校したことが報告された。

#### <今後の動き>

- ・予定を確認した。

### 2. 検討事項

- ・春祭りの出店に際して、ご意見伺いシール張りボードの内容を確認した。
- ・第 4 回定期総会の報告内容、提案内容について、会員への周知を中心に、活動結果も合わせて伝えるものとした。

### 3. その他

- ・定住促進サイトとの連携強化について意見があった。

#### <次回世話役会>

- ・次回世話役会は 4 月 23 日 (月) とする。

以下、世話役会の主な意見について記載する。

→復興区画整理課 課長挨拶（車塚氏）、今年度の市の新体制で挨拶。古谷、奈良氏挨拶。

## 0. 事前確認

### 資料-0 第135回世話役会議事録案

#### <議事録の確認>

- ・第135回世話役会議事録は、一部修正して、確定した。

#### 1. 情報共有

##### <名取市からの情報提供>

→5月27日開催予定の復興促進イベントの実施要領を説明。加えて、4月15日に県道東側の顔合わせ会を開催予定。(市)。

- ・支援課が主催？

→区画整理課と支援課で共催である。郵便ポストが中央団地の入口に4月16日に設置予定であり、復興日より等で案内している。(市)

→小中一貫校の通学路の話については、ルートについて教育委員会と調整し、築港線の舗装修繕、バリケード設置など、安全確保策を実施してもらった。また、閑上港線の信号についても開校に合わせて設置済みである。県道2路線の本線が10月1日開通予定だが、暫定開通させながら整備し、通学ルートも本線歩道に変更する。(市)

- ・PTAからの要望については、結果的には対応してもらった。
- ・震災前の歩道橋の意味がわかった。県道は危険な通路である。先生も主要ポイントに見守りのためたっている。6人が県道東側から通っているおり、下増田方面からは通学バスも運用されている。

- ・県道の北東東側の信号付近にもバリケードがほしい。

- ・信号機設置のためか、周辺の渋滞が激しかった。

・閑上港線は渋滞が当たり前だったが、車道がひろがっても渋滞している。小学校付近の交差点には右折信号もできた。

- ・人の流れをみて、今後、問題提起が必要かもしれない。

→信号機等は、様子を見ながら調整していく。歩行者用信号機なので、全赤になるタイミングがある。今後は、別々になるかもしれない。(市)

- ・道路が全部開通してからだろう。

・区長の総会で、市長から予算計画を示された。閑上関連は、メモリアル公園については、実際できる時期がアバウトだったが？

→確認する。(市)

- ・メモリアル公園については、ワークショップでやったことが反映されていないようだ。

- ・にぎわい拠点は31年春開業で、13店舗の飲食と13店舗の物販、サービス業が1店舗らしい。

- ・サービス業は？

- ・美容院らしい。

- ・子ども支援課所管の保育所の再建だが、平成31年4月開校予定、対象年齢が0歳から5歳、

定員 66 名となると聞いた。

・待機児童がなくなることがいいのでは。加藤班長がいるので、説明に来てもらうこともありえる。

・サイクルスポーツセンターは、32 年度に完成予定、全貌が見えない。

・松林はどうなるのか？植林が南から来ているが、どうなるだろうか？何も植えないということだろうか？

・サイクルスポーツセンターができないと植林はまだだろう。

→確認しておく。(市)

・復興促進イベントはなんでまち協メンバー全員に案内が来ないのか？

→区長、町会会長、ボランティアには、案内しているが、一応確認する。(市)

・復興促進イベントもまち開きも、完了イベントもまち協は関わることがあるのではないかと思うので、市でも対応してもらえるといい。

→対応していく。(市)

・イベントは民間のほうが面白いと思う。

・生徒の見守りについて、町会と交通指導員に話が来ているが、何をどうするのかわからないので、話を調整していきたい。

・通学の状況をみながら、通学手段も関係するので、6 名が県道横断するので、生徒たちの見守りを自主的にしているが、今後は、学校と調整しながら、様子を見ている。

・少人数だと車からの認識度が低いので心配だ。

・一週間で様子を見て、町会などにも具体的に学校からの要請もあると思う。

## <前回からの動き>

### ①閑上小中一貫校開校式

・開校式と入学式に世話役も参加した。

・立派なので、戻りたいと思った。

・ランチルームからの眺めはよい。

・地域で窓拭きのボランティアなども必要ではないかと思う。広いので、そういうことをきっかけに地域と交流していくと良い。

・お母さん世代など、参加したいとの話も出ている。

・部屋の貸し出しが体育館らしい、西団地の集会所機能もあるだろう。

・いつでも使えることはないだろう。

・たぶん団体登録することになるだろう。

・住民への条件も必要だろう。

→学校が運営して整った時期に、対応していくこととしている。(市)

・広い学校なので、生徒たちだけでは掃除が行き届かない可能性も会えるの、お母さんたちの応援も必要だろう。

・生徒と児童の一体感が小中一貫校としていい効果が出ているように思える。

・12 日に役員会があるので、提案をしていきたいと思っている。

・優先順位をつけて、検討していくべきだろう。

## <今後の動き>

・日程を確認した。

## 2. 検討事項

### 1) 春祭りについて

- ・その他の欄はつけられないか？
  - ・付箋で対応したらどうか？
  - ・公民館のこと、伝承館のことなども知りたい項目だろう。
  - ・ただ、説明できる資料がないと困る。場所、声掛け、管理者などの情報が必要だろう。
  - ・スポーツエリアも意見は出したが、どうなったかがわかっていない。
- まち協で知らないことでもよいのでは？（事務局）
- ・伝承館はどこが所管しているのか？役割もわからない。
- 意見反映できないとまずいだろう。（事務局）
- ・メモリアル公園も防災センターもパブコメが終わっているはず、だせるものは出しておくべき。
  - ・期限が決まっているので、話せる内容があるはずだろう。
  - ・明確にできないか？
- 説明する場を確保することも含め、どこまで説明できるか検討する。（市）
- ・ニュースレターを出さないといけないので、できれば情報を一緒に出してもらおうと思う。
  - ・顔合わせ会もそういうことは聞かれる。
- シールは、テーマごとに一つづつなのか？
- ・多岐にわたるので、一人3つまでとしたほうがよいのでは？
  - ・具体的なバスルートなどが要望となるのではないか？
  - ・なとりん号の時刻表はあいかわらず不便だが、赤字との話もあり、乗りたい時間も聞いても、乗らないということが生じる悪化する一方であり、利便性アップとして小型のワゴン型にするとかも必要だろう。仙台市も赤字なので、今の車両にこだわらないことで、運営面の課題にも対応した意見としてまとめていくべきだろう。
- バスルートについて、どこへいきたいか記載してみる方法もある。（事務局）
- ・現行では、運行しても乗車していない。乗車を促進していかないといけない。
  - ・住民意見は必要なときにいうだけ、結果バスに乗らないことにもなるので、個人個人の要望ではなく、まとまった意見として、回答してもらえようような話を、代替策もふくめて提起していくべきだろう。
- 仙台市では、地域交通を住民が運営しつつある。意見と資金面を合わせて話をする必要はあるだろう。集まれる場所については、（公民館、集会所等）を追記したほうが良いのでは？（事務局）
- 例示的なものをいれる。（事務局）
- ・一番出そうな意見を見やすいところに置くとか、地域交通を一番右にするとか、わかりやすい位置に変更したほうが良い。（坂口先生）
  - ・舟運の可能性などは、あまり期待していないのでは？
  - ・設問の順番は変えよう。
  - ・知っている問題と気づいていない問題などがあるが、知りたいことと問題なところ分けたほうが良いのではないか？要望より問題提起のほうがあるのではないか？
  - ・不平不満から要望の繋がりを整理していくことだろう。
  - ・発見しやすい欄に移動させる、フォントを変えるとか（坂口）
  - ・春祭りの集合時間は？
- 8:00 とする。

## 2) 第4回定期総会について

→満4年たったので、役員改選の時期である。メンバーの確認が必要。緑道については、提案をしたほうが良いのかどうか、議論して欲しい。

- ・スポーツエリアの結果は？
- ・提案に対して、盛り込まれているものの確認が必要。
- ・緑道や公園に設置希望のWIFIは、自販機を設置するとできるものもあるようだが。
- ・設計に反映したかどうか確認したほうが良い。

→スポーツエリアは検討中である。(市)

- ・いや決まっているのでは？
- ・意見を出した結果として反映されているのかどうか疑問だ。
- ・決まってきたことを報告もありえるはずだ。

→素直に、今思っていることを提案したらどうか？(事務局)

・メモリアル公園はWSしたのにどうなんだろう。提案を取り入れる方向かどうかもわからない。

→避難サイン計画は、いつ回答できるか、時期は出せると思う。(市)

→提案以外のワークショップに参加したことに対しても回答が必要か？(事務局)

- ・提案として意見を出していることについては、回答をしてもらいたい。

→リターンがないのは、検討中であることだ。(市)

- ・計画がまとまったのなら、示して欲しい。
- ・総会で説明するときの、説明責任という意味でも必要だろう。会員の納得できる話としても必要だろう。
- ・報告できないという回答もある。回答されていない部分は総会までに準備できないだろう。
- ・決まっていないことは会員にもだせないなら、回答がないということでもまとめるしかないだろう。

→鋭意検討中としか言いえない。(市)

・今わかっているのは、トレイルセンターしかないのでは？総会で説明する内容として、公民館の建設時期や借り上げ住宅残存世帯数とか、第3期の復興公営住宅への入居世帯数などしか報告できないのでは？

- ・閑上中第一団地に取り組んでいる世話役の活動報告もある。
- ・提案することはないが、市長に対して状況報告をしてもらいたいともあるだろう。
- ・すぐ解決して欲しい課題もある。コミュニティは特に。
- ・提案に対応しないことの理由をつければ回答となる。

→範囲をどうするのか？

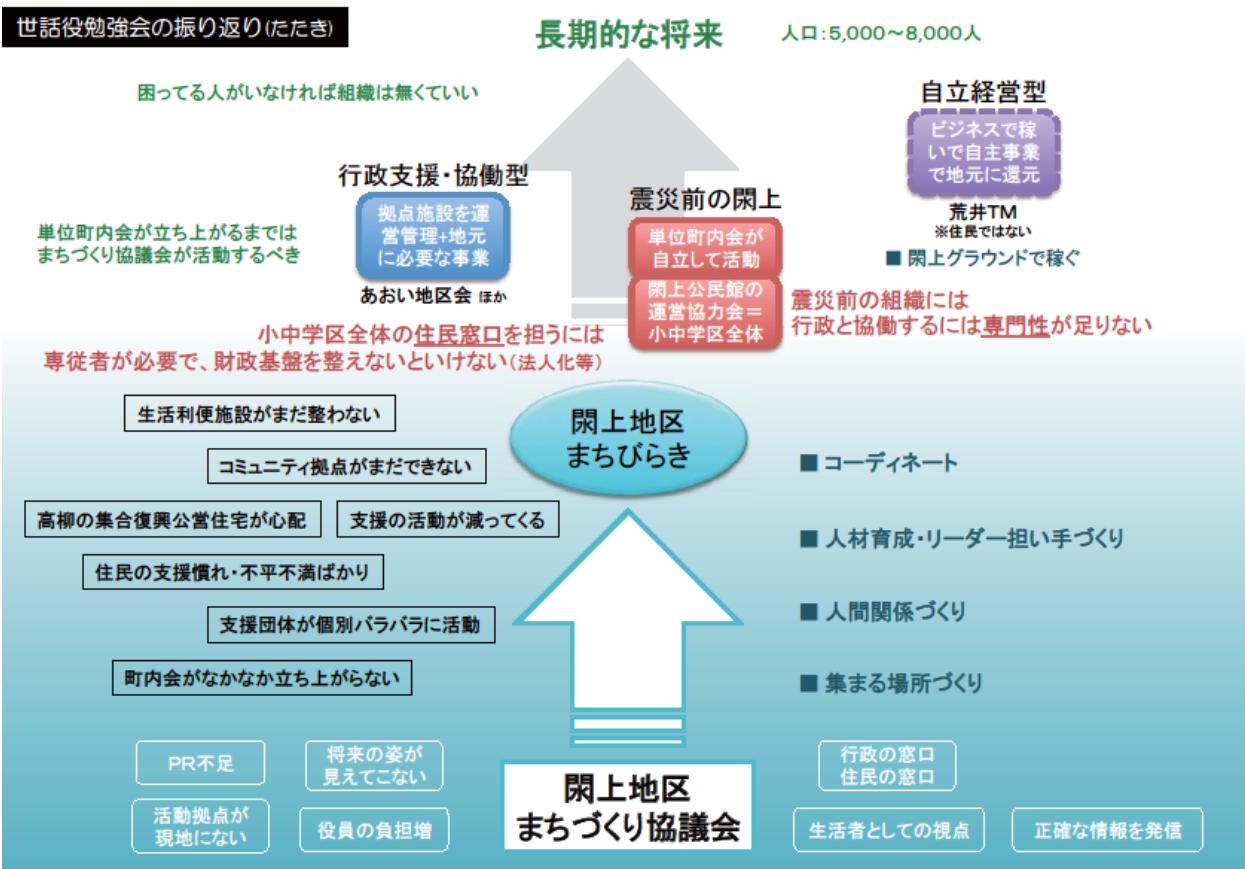
- ・公民館やメモリアル公園についても入るのではないかな？
- ・ワークショップ参加したものは、他の意見もあるので、まち協の意見の反映できたかどうかではないだろう。
- ・いままでのことを含めて、どうなっているのかについて、回答を導き出していくとするのが報告となるだろう。

→提案も大事だが、臨時的対応も可能なので、市と協議する場の確保ということで、月1回とか、まち協と行政の情報交換ができることも提案としてありえるのでは？(事務局)

- ・情報交換会がそれだったが、単なる報告会で意見交換とはなっていない。

→個人の立場で対応しながら、まち協で議論できているのはいいが、市役所について他の部局との調整はしづらいのはたしかだ。(事務局)

- ・市長に確認すると早い。
- 準備してたことは確かである（市）
- ・回答が得られないことに対する問題だと思う。
- ・総会参加者のすくないのも問題。
- ・時期をずらすこともありえる。できないのにするのは良くない。
- ・会員に対して活動してきたことと、今年度の内容を伝えることだろう。問題は今までの提案した内容を確認する必要がある。
- 内容については、当日議題とする方法もありえるが？
- ・総会内容は事前に送付するのだから、当日に議題を新たに提示することはできないだろう。
- ・議事以外で話があるなら、総会を閉めて、話をするのだろう。
- ・協議事項に対して回答できないものがあれば、できないとして、総会を閉めてやればいい。
- ・時間がたったので段階が変化してきている。30年度の役割が変化して、それを目指すということになるだろう。



・まちびらきは来年の5月のイメージだろう。

→まちびらきを目指した方向性を示すべきだろう。(事務局)

・まち開きは、事業が達成したという点では理解できるが、水産加工団地やその他の人間との関連性を高め、交流を進めないと、交流のない街となってしまう。事業者との意見交換などもある必要がある。個々の事業が走ってはいるが、それが地域に対してどうなるのかを連携させるのがまち協であるとおもいたいが、今まではできていない。

・高柳の集合住宅もエントランスに集まる場所を作ったらしい。そこで交流を始めるとの話だ。

・コミュニティ拠点は来年の5月まで公民館ができないので、学校をうまく使うことだろう。

・まち協と水産加工団地が交流すべきだろう。

・まち協が踏み込めるのかどうか、気になる。

・コーディネートとして、まち協が複数の団体を連携するべきだとは思う。

・専門性が低いので、住民の立場として話ができるが、回答できるかどうか？

・事業者はまち協を頼らない自主性がある。

・繋がりが必要だが、まち協のできる範囲で融和していくことなどが必要だろう。

・公民館ができると人が集まるし、小学校にも集まってもらいながら、事業者などとの繋がりをどうもつかが重要だろう。

・事業者も閑上でやりたいこともあるらしい。窓口がわからないとの話もある。

・県外から来た事業者などとも交換会しながら、まち協の活用も発信すべきだろう。

・人間関係作りをメインとして、手をつなぐイメージが必要だろう。公民館の完成までに、トレイルセンターなどとの情報共有も、雇用の部分も支えられることはあるのでは？

・外との輪作りだろう。内の輪も重要だろう。住民相互の理解も必要だろう。

・外の輪、内の輪、みんなの輪をキャッチコピーにしたらどうか？

・それぞれの輪を強化するために、まちびらきまでに取り組むべき内容をつめるべきだろう。

・外から来る人を大事にしていくべきだろう。

・多くの事業が個々に進むのではなく、連携しあいながら完成していくという方向が必要だ。

・総会資料は23日(月曜日)までにメールでやり取りし、23日に世話役会を開催し、27日には資料発送する。

・報告事項も中身を確認していく。

### 3. その他

・定住促進サイトとまち協もつながる、リンクすべきだろう。

#### <次回世話役会>

・次回世話役会は4月23日(月)とする。

次回予定:世話役会(137)4/23(月)18:30～ 名取市震災復興部会議室